

決算後のしまった！を無くしたい方へ

ここまでできる決算対策セミナー

開催日：2017年12月14日(木) 13:15～16:45

会場：大阪産業創造館 5階(研修室A・B)

講師：マネーコンシェルジュ税理士法人 ^{いまむらひとし} 今村 仁 氏
代表社員

略歴：

立命館大学卒。会計事務所を2社経験後、ソニー株式会社に勤務。その後2003年今村仁税理士事務所開業、2007年マネーコンシェルジュ税理士法人に改組、代表社員に就任。相続承継M&Aセンター株式会社、代表取締役社長。

<保有資格>税理士・宅地建物取引主任者・CFP等

<著書>「3か月でできる決算対策完全ガイド」、「会社設立5年お金にまつわる解決一切」等があり、その他、専門誌・一般紙に執筆多数。商工会議所や金融機関などで、経営者及び経理担当者向けのセミナー実績多数。テレビやラジオにも出演。

特色

経営者や経理担当者にとって、決算が近づいてくるとなんとなく落ち着かなくなるのではないのでしょうか。黒字であれば、「税金はどれくらいになるの?」「今のうちにできる節税対策はないの?」など気持ちばかりがあせります。また、赤字であれば、「今回の決算書に対して金融機関はどういう反応をするのだろう?」と不安を感じます。決算前の何ともいえないこういったあせりや不安感というのは、「しまった!あれをしとけばよかった!」と決算後に悔しい思いを過去に経験されてきたからでしょう。そこで、決算前にやるべきことを「6-3-3で12個の決算対策」としてまとめてお話しします。セミナーでは、節税対策・赤字対策・銀行格付対策の3つのチェックリストを使って説明します。

カリキュラム

録音・録画はご遠慮下さい。

1. 決算対策タイムスケジュール

- (1) 6-3-3で12個の決算対策とは?
- (2) 決算3ヶ月前の6項目
- (3) 決算1ヶ月前の3項目
- (4) 決算時・後の3項目

2. 会社や個人にお金が残る節税対策

- (1) 節税対策3ヶ条
税務署の視点、金融機関の視点
良い節税3ヶ条
- (2) アベノミクス節税とは?
法人税率の引き下げ
人材投資した会社への減税措置(改正項目)
設備投資した会社への減税措置(改正項目)
- (3) 利益別節税対策～300万円
固定資産台帳と売掛台帳は節税の宝の山(資金不要、永久節税)
未払費用の徹底(資金不要)
中古資産の購入
中小企業倒産防止共済制度の活用(高節税)
- (4) 利益別節税対策～3000万円
(改正項目) 所得拡大促進税制の活用(永久節税、高節税)
決算間際でもできる短期前払費用とは?(高節税)
別会社の設立(永久節税)
(改正項目) 中小企業投資促進税制の活用(永久節税、高節税)

(5) 利益別節税対策～3億円

(改正項目) 経営強化税制の活用(永久節税、高節税)
急な利益は事業年度変更で対応(資金不要、高節税)
役員退職金は1粒で3度おいしい節税対策(永久節税、高節税)

(6) 節税対策を実行する場合は、必ず税務調査対策も実行すべし!

税務調査の対象となりやすい会社

3. 格付アップを狙う金融機関対策

- (1) 格付とは?(格付の仕組み)
- (2) 金融機関の格付の仕組み(サンプル)
- (3) 定量部分7割、定性部分3割
- (4) 重要な指標とは?
自己資本比率
経営安全率
フリーキャッシュフロー
- (5) 格付アップ10の方法
定量部分のアップ方法
定性部分のアップ方法

必ず電卓をお持ちください

参加申込書 (*個人情報の取り扱いに関して、私は貴社の「個人情報に関する利用目的」を確認、同意の上、申込みます。) 受講料：会員...19,440円 一般...27,000円
(参加者1名様、消費税等・テキスト代を含む)

12/14(木) ここまでできる決算対策セミナー

【 FAX 06-6271-1286 りそな総合研究所 行 】

貴社名				区分	MS・会員・一般	会員番号	
所在地	〒			派遣責任者	ふりがな		
					役職・氏名		
					E-Mail		
業種(具体的に記入してください)				*ご案内メールをご希望の方は上記にアドレスをご記入ください。			
TEL	()	FAX	()	取引店	支店		
参加者 ()内にふりがなをご記入ください。	氏名	()	部署	役職			
	氏名	()	部署	役職			
	氏名	()	部署	役職			
当社使用欄	替 / 振 (会・個)	入力日 /	発送日 /	受講料	円	作成日 /	発送日 / 同・別

会員の方：入会時にご選択いただきました「口座振替」あるいは「お振込み」のどちらかのお支払い方法になります。[お問い合わせ先] 一般の方：受講票とともに請求書をお送りいたします(原則)。セミナー開催前日までにお振込みください。 06-6203-9472

*キャンセルはセミナー開催前営業日の17時までにご連絡ください。それ以降のキャンセルは、受講料全額をいただきます。なお、参加申込みが少数の場合や講師の病気等により、開催を中止させていただく場合があります。 研修担当 (H)